

平成24年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告

はじめに

近年、少子高齢化や世帯構造の変化等を背景に地域のつながりが希薄化しており、また長引く景気の低迷や雇用の悪化などに伴って社会的孤立と経済的困窮を要因とした、様々な福祉課題、生活課題が顕在化しています。

当会は、基本理念として『誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり』を掲げ、地域福祉推進の中核機関の役割を果たすため、市民、関係機関及び団体と連携、協働のもと各種事業をとおして豊かな福祉社会の実現に向けて取り組んでまいりました。

主な取り組みとして、高齢者等が地域で尊厳をもって自分らしい生き方ができるように、住民主体の見守り活動やいきいきサロン、地域の茶の間の事業を推進してまいりました。

また、新たな取り組みとして平成24年度に成年後見センターを設置し、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が低下した方が安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、権利擁護支援の推進に努めました。

介護保険事業については、ミニ特養や小規模多機能施設の新設、既存施設の増床が相次ぎ、重度利用者の施設入所によって利用者の確保が厳しい状況でした。また、介護保険法の改正に伴うサービス提供時間の変更によって、介護報酬が減収となりました。今後、更なるサービスの向上に努め利用者から選ばれる事業者となるように努力していかなければなりません。

前年度に策定した「元気いきいき社協プラン（佐渡市社会福祉協議会発展・強化計画）」の取組みについては、平成24年度は各項目の見直し、検討をすすめました。主なものとして役員改選期に合わせ、役員・評議員の選出区分・定数の見直しを図りました。また職員の意欲向上を図り、質の高いサービスを提供するため人事考課制度導入に向けた研修を全職員に行いました。

佐渡市から譲渡を受け3年が経過した地域交流センターは、経営改善、経費節減に努めてきたところです。今年度は利用料金の値下げを行いましたが、利用者数は横ばいに留まり、新たな取り組みやイベントを行い利用者の増加を図らなければなりません。

今後は譲渡施設の補助金が打ち切られ、老朽化による修繕が増える中、経営が非常に厳しい状況が予想されますので役職員が総合的にマネジメントを行う必要があります。

I 一般事業報告書

1 地域における支え合いの仕組みの構築

(1) 地域福祉懇談会の実施

各支所において、地域福祉懇談会や社協事業検討会を開催した。小地域での開催により、地域の課題を共有し、今後の取り組みについて多くの意見をいただいた。

地 区	開催日	内 容	参 加 者 数	備 考
両 津	6月25日	地域福祉懇談会	16名	岩首地区（松泉閣）
	9月17日	地域福祉懇談会	51名	水津地区（水津ふどうさん会館）
	2月24日	地域福祉懇談会	13名	吾潟（吾潟ふれあいセンター）
	3月9日	地域福祉懇談会	6名	秋津（秋津文化伝承館）
相 川	6月26日	地域茶の間説明会	15名	高千外海府地区（自然休養村管理センター）
	12月19日	地域説明会	7名	米郷集落センター
	1月31日	地域懇談会	25名	米郷集落センター
	3月11日	地域福祉懇談会	18名	ワイドブルーあいかわ
	3月12日	地域福祉懇談会	18名	稻鯨漁村センター
	3月13日	地域福祉懇談会	18名	自然休養村管理センター
	3月14日	地域福祉懇談会	8名	達者活性化センター
新 穂 畑 野 真 野	2月5日 ～3月12日	地域福祉懇談会	61名	18地区10回実施
	2月25日	地域福祉事業検討会	11名	理事・評議員と職員で意見交換（畑野母子健康センター）
小 木	1月17日 1月22日	地域福祉懇談会	8名	沢崎開発センター
		地域福祉懇談会	8名	多目的集会施設あゆす会館
羽 茂	12月4日	地域福祉懇談会	7名	大崎活性化センター
	12月6日	地域福祉懇談会	8名	羽茂農村環境改善センター
	12月11日	地域福祉懇談会	6名	大三地域総合センター
	12月13日	地域福祉懇談会	3名	小泊集落多目的共同利用センター
	2月6日	地域福祉事業検討会	14名	佐渡市役所羽茂支所
赤 泊	1月25日 2月25日	地域福祉懇談会	7名	福祉保健センターやすらぎ
		地域福祉事業検討会	9名	福祉保健センターやすらぎ

(2) 見守り活動の推進

単身高齢者世帯等への近隣住民の定期的な訪問や、支援のネットワークによる声かけ、訪問、気配りなどを行い安否の確認や見守りを行った。民生委員児童委員、福祉協力員、関係機関と連携強化を図りながら取り組んだ。

地 区	取組件数	対象者数	協 力 員 数	備 考
両 津	99地区	137名	91名	民生委員児童委員と連携して地域福祉協力員が見守り活動 福祉協力員会議を開催 4会場
相 川	12地区	120名	180名	民生委員児童委員等と連携しての見守り活動
佐和田	1集落	18名	11名	サロンボランティアによる見守り活動
金 井	4集落	29名	22名	集落長等を班長とする見守り活動

地 区	取組件数	対象者数	協力員数	備 考
新 穂	4 地区	3 6 名	4 6 名	年 1 ~ 2 回研修会開催 対象者の見直し 会員協議会開催
畠 野	1 3 地区	3 7 名	3 4 名	年 1 回 各地区で対象者の見直し、地域の福祉課題を考える会を開催（ユニット会議）
真 野	1 地区	8 名	9 名	年 1 ~ 2 回 研修会・対象者の見直し

（3）地域の茶の間・いきいきサロン等の実施

① 地域の茶の間・いきいきサロンの実施

日中孤立しがちな高齢者が、地域の茶の間、ふれあいいきいきサロン等により閉じこもりの予防や仲間との交流による孤独感の解消に努めた。24年度は10地区98箇所で開催し、前年度に比べ延参加者数で1,118名の増加となった。

地 区	実施回数	開催会場	延参加者数	備 考
両 津	257回	31箇所	3,503名	いきいきサロン30地区（新規 サロン七浦 浦浪会） 地域の茶の間 1地区
	8回	8箇所	196名	いきいきサロン交流会 2~3地区いきいきサロン参加者同士が交流した。
相 川	98回	8箇所	1,274名	いきいきサロン1地区 地域の茶の間 7地区（新規 米郷の茶の間）
佐和田	84回	10箇所	1,606名	ふれあいいきいきサロン6地区 地域の茶の間 4地区（新規 八幡町）
金 井	109回	14箇所	2,084名	地域の茶の間 14地区
新 穂	50回	6箇所	677名	ふれあいいきいきサロン8地区 (新規 新穂、三協、馬場、上新穂、長畠、島、郷平)
畠 野	24回	3箇所	213名	いきいきサロン 3地区（新規 宮川）
真 野	22回	6箇所	268名	いきいきサロン 6地区
小 木	85回	9箇所	1,261名	いきいきサロン 9会場（新規 めだかの会）
羽 茂	6回	1箇所	95名	いきいきサロン 1地区（新規 滝平お達者会）
赤 泊	37回	2箇所	493名	いきいきサロン 3地区
	780回	98箇所	11,670名	

② スタッフの育成

地 区	実施回数	参加者数	主な内容
両 津	2回	67名	いきいきサロンボランティア研修会（5月22日、11月2日実施）
畠 野	1回	23名	いきいきサロン・介護予防教室スタッフ研修会（新穂、畠野、真野地区合同）

（4）地域福祉会の組織化の推進（単身・高齢者世帯の安否確認、見守り活動）

福祉会へ助成を行い支援することで活動の活発化を図った。交流会を開催し活動強化と活動継続への意識を高めた。

地 区	地区数	福祉会への助成額	備 考
両 津	12地区	1地区 20,000円	地域福祉会で見守り活動
			地域福祉会交流会 水津福祉会と岩首福祉会の交流 16名
新 穂	1地区	1地区 20,000円	地域福祉会で見守り活動

地区	地区数	福祉会への助成額	備考
畠野	1地区	1地区 20,000円	地域福祉会で見守り活動
小木	1地区	1地区 20,000円	地域福祉会で見守り活動
羽茂	4地区	1地区 12,000円	地域福祉会で安否確認等
		3地区 20,000円	
赤泊	2地区	1地区 20,000円	地域福祉会で見守り活動
合計	21地区		

(5) ふれあい招待昼食会の実施

75歳以上単身高齢者等を昼食に招待することによって、地域の交流を進め、孤独感の解消等を図った。当日の運営に、利用者・ボランティア・職員が協力し合い楽しむことにより、互いのコミュニケーションの場としての役割を果たした。

地区	実施回数	参加者	備考
両津	26回	388名	各地区公民館等 会食、レクリエーション
相川	5回	202名	ワイドブルーあいかわ アトラクション、入浴、昼食
佐和田	1回	60名	ビューさわた アトラクション、入浴、昼食
金井	2回	140名	金井温泉金北の里 アトラクション、会食、入浴
新穂	1回	74名	新穂トキのむら元気館 講話、アトラクション
畠野	1回	103名	畠野農村環境改善センター 畠野・松ヶ崎合同開催 講話、アトラクション
真野	1回	60名	真野ふるさと会館 昼食会、アトラクション
小木	3回	237名	あゆす会館 ワイドブルーあいかわ ビュー佐和田 会食、アトラクション、レクリエーション
羽茂	1回	41名	羽茂農村環境改善センター 会食、アトラクション、レクリエーション
赤泊	1回	169名	赤泊総合文化会館 そばの会食、アトラクション
合計	42回	1,474名	

(6) おはようコール（お元気コール）の実施

単身高齢者・障がい者等世帯に対し、定期的な電話による安否の確認を行い、健康状態の把握や孤独感の解消に努めた

地区	実施曜日	利用者数	ボランティア	備考
両津	月・金	7名	7名	ボランティアが対応
相川	月・水・金	6名	3名	ボランティアが対応
佐和田	月・水・金	35名	13名	ボランティアが対応
金井	月・水・金	22名	9名	ボランティアが対応
新穂	月	13名	5名	ボランティアが対応
畠野	木	2名	2名	ボランティアが対応
真野	金	8名	2名	ボランティアが対応
小木	月・水・金	1名	0名	職員が対応
赤泊	月	1名	0名	職員が対応
合計		95名	41名	

(7) 在宅介護者リフレッシュ事業の実施

在宅で家族を介護している方が、日頃の悩みや不安を仲間と共有し分かちあうことでリフレッシュできるよう取り組んだ。

地 区	実施回数	会 場	参加者数	備 考
両 津	6回	第1回 佐渡奉行所・ワイドブルー相川(バスハイク) 第2回 野浦伝承館(文弥人形体験)(バスハイク) 第3回 介護食の調理実習と栄養のお話 第4回 紅葉山公園・松泉閣(バスハイク) 第5回 しゃくなげ(心をほぐす介護の方法など) 第6回 新穂潟上温泉(交流会)	14名 16名 10名 14名 16名 13名	
相 川	2回	ワイドブルーあいかわ	35名	
佐和田 金 井	2回	畠野温泉松泉閣・金井温泉金北の里	29名	
新 穂 畠 野 真 野	2回	第1回 新穂潟上温泉 第2回 両津消防署・新穂潟上温泉	10名 12名	
小 木	1回	小木福祉保健センターつくし(羽茂と合同)	9名	
羽 茂	2回	羽茂農村環境改善センター 小木福祉保健センターつくし(小木と合同)	9名 9名	
赤 泊	3回	新穂潟上温泉	33名	
合 計	18回		229名	

(8) 生活支援ボランティア派遣事業(ごむしんネット)の実施

高齢者や障がい者の日常生活での困りごと(買物代行やゴミ出しなど)を有償ボランティアが代わって行うなど生活支援に取り組んだ。

地 区	派遣回数	実利用数	主な内容
佐和田	10回	3名	経管栄養食の運搬、玄関先の除雪、話し相手
羽 茂	11回	1名	ゴミ出し(週1回)
合 計	21回	4名	

(9) 配食サービスの実施

単身高齢者及び高齢者のみ世帯等で、公的サービスのみでは食生活に不安のある方に、配達ボランティアの協力を得て、配食サービスを提供するとともに見守り・安否確認を行った。

地 区	実施回数	延利用者数	備 考
両 津	101回	606名	利用実人数12名、ご飯付9名、おかずのみ3名、配達ボランティア13名
相 川	144回	206名	利用実人数2名、配達ボランティア4名
佐和田	144回	657名	利用実人数9名、ご飯付4名、おかずのみ5名、配達ボランティア2名
金 井	72回	234名	利用実人数8名、ご飯付1名、おかずのみ7名、配達ボランティア1名
新 穂	95回	196名	利用実人数5名、ご飯付3名、おかずのみ2名、配達ボランティア2名
畠 野	144回	323名	利用実人数7名、ご飯付4名、おかずのみ3名、配達ボランティア4名
真 野	144回	144名	利用実人数1名、ご飯付1名、配達ボランティア2名
羽 茂	86回	86名	利用実人数1名、ご飯付1名
合 計	930回	2,452名	

(10) 移送サービス事業の実施

公共交通機関を利用することが困難な高齢者に対し、福祉車両による病院への通院や福祉施設への入所時の送迎等を行った。

地 区	実施回数	利用実人数	備 考
両 津	47回	8名	病院受診・入退院支援、施設入退所・転移
相 川	31回	6名	病院受診
佐和田	3回	1名	病院受診
畠 野	34回	4名	病院受診
真 野	5回	2名	病院受診
赤 泊	1回	1名	施設入所のための移送
合 計	121回	22名	

(11) 歳末たすけあい事業の実施

市民から寄せられた歳末たすけあい募金を財源に、障子張替え、神棚・仏壇の清掃、鏡餅・年越しそば・おせち料理の配布、出張理容など新しい年への希望につながるようなサービスの提供を行った。

民生委員児童委員や関係機関の協力を得て、対象者への周知等を行った。

地 区	利用件数	事 業 内 容	対 象 者
両 津	534件	障子張替え、出張理容サービス、神棚・仏壇・家の中の清掃、おせち料理、鏡もち・年越しそば配布	80歳以上単身高齢者、80歳以上高齢者のみ世帯、療育手帳A,B保持者、身体障がい者手帳「上下肢不自由1級」、視覚障がい者1種(1~4級)、聴覚障がい者1種(2~3級)精神障がい者福祉保健手帳所持者、介護度「4、5」の認定者
相 川	347件	障子張替え、出張理容サービス、神棚・仏壇の清掃、鏡餅・年越しそば配布、おせち料理配布	
佐和田	289件	障子張替え、出張理容サービス、神棚・仏壇・家の中の清掃、鏡餅・年越しそば配布、おせち料理配布	
金 井	260件	障子張替え、出張理容サービス、神棚・仏壇・家の中の清掃、鏡餅・年越しそば配布、おせち料理配布	
新 穂	161件	障子張替え、出張理容サービス、神棚・仏壇・家の中の清掃、おせち料理配布、鏡餅・年越しそば配布	
畠 野	222件	障子張替え、出張理容サービス、神棚・仏壇・家の中の清掃、おせち料理配布、鏡餅・年越しそば配布	
真 野	188件	障子張替え、出張理容サービス、神棚・仏壇・家の中の清掃、おせち料理配布、鏡餅・年越しそば配布	
小 木	114件	障子張替え、神棚・仏壇・家の中の清掃、おせち料理の配布、鏡餅・年越しそば配布	
羽 茂	55件	障子張替え、神棚・仏壇・家の中の清掃、おせち料理の配布、鏡餅・年越しそば配布	
赤 泊	66件	おせち料理の配布、鏡餅・年越しそば配布	
合 計	2,236件		

(12) 障がい者の地域生活支援

レクリエーション等を通じてお互いの交流を深めると共に、困りごとや希望等を伺い、障がい者の地域活動や暮らしの向上に取り組んだ。

支 所	開催日	参加者数	備 考
両 津	7月17日	29名	視覚障がい者交流会 レクリエーション、情報交換
相 川	3月8日	50名	あいかわひなまつり見学、レクリエーション、お話、会食等 (2会場)
羽 茂	11月14日	9名	講演(消費生活センター)、会食、情報交換

(13) 給食サービスの実施

調理や配達などにボランティア団体や地域住民が協力し、単身高齢者世帯等にお弁当等を届けるとともに安否確認も行った。今年度は小木地区でも開催した。

地 区	実施回数	延利用者数	備 考
相 川	22回	1,721名	78歳以上単身高齢者、80歳以上高齢者のみ世帯を対象
佐和田	3回	645名	75歳以上単身高齢者を対象
金 井	3回	720名	77歳以上単身高齢者、80歳以上高齢者のみ世帯を対象
新 穂	2回	248名	75歳以上単身高齢者を対象
畠 野	1回	356名	75歳以上単身高齢者、75歳以上高齢者のみ世帯を対象
真 野	3回	449名	75歳以上単身高齢者を対象
小 木	1回	83名	75歳以上単身高齢者を対象
羽 茂	11回	507名	75歳以上単身高齢者を対象
赤 泊	5回	474名	75歳以上単身高齢者、75歳以上高齢者のみ世帯、障がい者を対象
合 計	51回	5,203名	

(14) 世代間ふれあい交流の実施

児童・生徒が福祉活動やボランティア活動を通して、福祉の心の啓発、育成を目的に実施した。

地 区	回 数	参加延人数等	内 容
新 穂	3回	43名	75歳以上単身高齢者と保育園児との会食会
	1回	100通	小学生による年賀状送付
畠 野	4回	52名	高齢者と保育園児との交流会
真 野	2回	36名	75歳以上単身高齢者と保育園児との交流会及び会食
小 木	1回	190名	納涼祭（子供から高齢者まで参加、民謡やレクリエーションなど）
羽 茂	1回	120名	幼老運動会（高齢者と保育園児の運動会）
赤 泊	1回	100通	小学生による年賀状送付

(15) 75歳以上単身・高齢者のみ世帯等一日行楽

単身高齢者等の孤独感の解消と社会参加の機会の提供に島内一日行楽などの慰安事業を実施した。

地 区	実施日	場 所	参加者数	備 考
新 穂	10月15日	真野・羽茂方面	65名	民生委員児童委員、ボランティアの協力

(16) 高齢者生きがい事業

「人形づくり」「焼き物」「手芸」などの教室や冬期間のゲートボール大会を開催し、高齢者に生きがいをもってもらうことを目的に実施した。

地 区	実施回数	開催地区	延利用者数	備 考
両 津	3回	すばーく両津 しゃくなげ屋内ゲートボーラル場	131名	しゃくなげ杯ゲートボール大会
佐和田	60回	旧喜楽荘横ワークルーム 佐渡中央会館	649名	焼き物教室を毎月3回開催 人形づくり・手芸教室を毎月1回、
合 計	63回		780名	

2 成年後見センターの設置

(1) 成年後見制度の利用等、権利擁護にかかる相談及び利用支援

成年後見制度の相談、利用の支援を行った。また、申立ての手続き支援や後見人等候補者の選任支援に努めた。

内 容	本事業の利用に関するもの				その他	合 計
対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他		
問合わせ件数	19件	4件	9件	4件	13件	49件
初回相談件数 (内、申立支援件数)	10件 (2件)	6件 (3件)	9件 (6件)	2件		27件 (11件)
相談援助件数	23件	18件	81件	8件		130件
受任後援助件数	12件	8件	40件	22件		82件
合 計	64件	36件	139件	36件	13件	288件

(2) 法人後見人等の受任

親族など、他に適切な後見人がいない方について、法人として後見人等を受任した。

受任にあたっては、運営委員会で審議し、その助言に基づき会長が決定した。1年を経たずに5件の受任件数となっており、法人後見へのニーズが高まっている。

内 容	本事業の利用に関するもの				合 計
対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	
後 見	1名	2名	1名	0名	4名
保 佐	0名	0名	0名	1名	1名
合 計	1名	2名	1名	1名	5名

(被後見人等の受任状況)

類型	年齢	性別	障がい等	審判	居所等	利用経緯等
保佐	60代	男	認知症	H24.9月	在宅	地域包括支援センター (※日常生活自立支援事業からの移行)
後見	70代	女	統合失調症	H24.10月	病院	地域包括支援センター (※日常生活自立支援事業からの移行)
後見	90代	女	認知症	H24.12月	グループホーム	法テラス佐渡法律事務所
後見	40代	女	知的障がい	H24.12月	施設	家族
後見	60代	男	知的障がい	H25.2月	在宅	相談支援事業所

(3) 成年後見制度等の普及、啓発

- ① チラシ、リーフレットの作成・配布
- ② 社協だよりへの掲載、ホームページの活用（年4回更新）
- ③ 研修会等への職員派遣（11回）

新潟県かかりつけ医認知症対応力向上研修、佐渡市民生委員児童委員研修会及び各関係機関が実施する研修会等に職員を派遣した。

- ④ 視察の受入れ（1回、鹿児島県奄美市役所）

⑤ 成年後見シンポジウムの開催

市民、関係機関等を対象にして成年後見シンポジウムを開催した。職員、関係専門職らによる寸劇を取り入れ、その解決法を講演につなげたことにより、難しい成年後見制度をわかりやすく、理解していただいた。

開催日	場所	参加者数	内容
8月1日	アミューズメント佐渡	139名	<ul style="list-style-type: none"> ・寸劇「困ったぞ！ふとんに借金、介護うつ」 ・講演「いまから知っておきたい成年後見」 講師：新潟県社会福祉協議会 福祉人材課長 渡邊 豊 氏 ・パネルディスカッション： 「後見人の成り手がいない 一佐渡における後見制度の未来ー」 コーディネーター：法テラス佐渡法律事務所 弁護士 水島俊彦 氏 パネリスト： 燕市社会福祉協議会 吉藤則彦 氏 新潟県社会福祉士会 川原晴夫 氏 佐渡市役所社会福祉課 本間 優 氏

⑥ 成年後見連続講座の開催

行政・関係機関の協力を得て、成年後見連続講座（新たな後見人、支援者の育成講座）を実施した。全8回、延べ621人が受講された。また、一定の科目を受講した18名の方に修了証を発行した。

開催日	場所	参加者数	内容
8月29日	佐渡市役所 本庁	47名	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討、グループ討議 「いのちを守るネットワークづくり研修会」 (佐渡地域振興局健康福祉環境部実施) 報告者：佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 廣田貴子 氏 進行：法テラス佐渡法律事務所 弁護士 水島俊彦 氏
9月6日	トキのむら 元気館	83名	<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム 「みんなで考える医療と介護のくらしづくり」 (佐渡地域振興局健康福祉環境部実施) 講師：国民健康保険名田庄診療所 所長 中村伸一 氏 シンポジスト： 佐渡市医師会 会長 中山秀英 氏 佐渡市高齢福祉課 主任保健師 濱田香津恵 氏 佐渡西地域包括支援センター 主任介護支援専門員 奥村里美 ジャーナリスト 加藤廣文 氏
9月18日	伝統文化と 環境福祉の 専門学校	46名	<ul style="list-style-type: none"> 「権利擁護の担い手研修 ーはじめての成年後見ー」 (NPO法人佐渡の福祉ゆい実施) 講師：法テラス佐渡法律事務所 弁護士 水島俊彦 氏 成年後見センター 須藤信宏

開催日	場所	参加者数	内容
10月10日	アミューズメント佐渡	100名	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活講座（佐渡市立消費生活センター実施） 寸劇：「困ったぞ！ふとんに借金 介護うつ（解決編）」 ・パネルディスカッション： 「こんな時、どうすれば？～悪質商法トラブルと成年後見制度～」 パネリスト： 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 佐藤隆信 氏 佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 栗田佳和 氏 佐渡市立消費生活センター 相談員 横山清子 氏 成年後見センター 須藤信宏
11月18日	トキのむら元気館	75名	<p>「地域の未来—見守り活動から見えてきた地域の明日—」 (佐渡市社会福祉協議会実施)</p> <p>講師：NPO法人孤独死ゼロ研究会 理事長 中沢卓実 氏</p>
12月2日	真野ふるさと会館	180名	<p>「認知症予防講演会—地域で取り組む認知症ケアー」（佐渡市実施）</p> <p>講演：「その時あわてない為に」</p> <p>講師：川瀬神経内科クリニック 院長 川瀬康裕 氏</p>
12月18日	伝統文化と環境福祉の専門学校	35名	<p>「続・権利擁護の担い手研修—終末期の家族をどう看取るかー」 (NPO法人佐渡の福祉ゆい実施)</p> <p>講師： 日本尊厳死協会 神経内科医 本間義章 氏</p> <p>法テラス佐渡法律事務所 弁護士 水島俊彦 氏</p>
2月6日	畠野行政サービスセンター	55名	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉普及啓発講座 「サウスクラブから見えてくる障がい者の社会参加」（佐渡市実施） 講師： 地域活動支援センターサウスクラブ 施設長 畠野正治 氏

(4) 権利擁護のネットワークづくり

後見人を受任している専門職等を対象に、後見実務や情報交換等を中心に実施した。専門職からは、直面している不安や悩みを、職種を越えて共有し、解決策を探ることができたなどの声があった。

① 成年後見制度研修会の開催

開催日	場所	参加者数	内容
5月14日	畠野行政サービスセンター	56名	<ul style="list-style-type: none"> ・話題提供① 「佐渡市における成年後見の現状について」 講師 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 水島俊彦 氏 ・話題提供② 「佐渡市成年後見利用支援事業について」 講師：佐渡市社会福祉課 新田 寿 氏 ・講義 「成年後見の理解とひろがり」 講師：全国権利擁護支援ネットワーク事務局長 上田晴男 氏

② 専門職向け成年後見連続講座の開催（全3回、延べ75名）

開催日	場所	参加者数	内容
10月14日	両津福祉センターしゃくなげ	22名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告「ばあとなあ新潟の状況について」 講師：新潟県社会福祉士会ばあとなあ新潟 事務局長 大鳥恵美 氏 ・事例検討「成年後見あるある」 進行：新潟県社会福祉士会佐渡ブロック 本間奈美 氏
11月24日	浦島	23名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義、演習「財産管理分野の事例検討」 講師：新潟県司法書士会 帯瀬利明 氏

開催日	場所	参加者数	内容
2月19日	畠野行政 サービス センター	30名	<ul style="list-style-type: none"> ・話題提供「成年後見制度の動向について」 講師：新潟家庭裁判所佐渡支部 主任書記官 蘆田礼司 氏 書記官 波左間貴宏 氏 ・話題提供「地域における権利擁護支援システム」 講師：全国権利擁護支援ネットワーク 事務局長 上田晴男 氏

(5) 運営委員会

専門職や関係機関等により8名で構成された運営委員会を設置して、センターの運営や法人後見受任に係る審議、ケースへの助言などを行った。法人後見のニーズも高いことから、成年後見連続講座受講者の活用も含め、新たな扱い手の拡充策として、「市民後見推進事業（国庫補助）」の取組みについても協議を行った。

開催日	場 所	出席者	内容
6月28日	畠野行政サー ビスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の選任 ・事業計画、シンポジウムの開催について ・審議案件2件
9月6日	畠野行政サー ビスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウムの報告 ・審議案件4件（内、継続案件1件）
11月1日	畠野行政サー ビスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・視察報告 ・市民後見事業等への取組みに向けて ・審議案件3件
12月20日	畠野行政サー ビスセンター	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・受任案件の状況について ・審議案件2件
1月31日	畠野行政サー ビスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・市民後見推進事業の導入について ・審議案件2件（内、再審議1件）
3月21日	畠野行政サー ビスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見連続講座の報告 ・審議案件2件（内、再審議1件）

(6) その他

センター開設に伴い、先進地における事業の取組み状況等について視察研修を行った。

月日	出席者	場 所	内 容
9月26日 27日	2名	立川市社会福祉協議会 品川区社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域安心センターたちかわの取組み ・品川成年後見センターの取組み
10月11日 12日	1名	大阪市社会福祉協議会 芦屋市権利擁護支援センター 北九州市社会福祉協議会 北九州市成年後見センター	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市成年後見支援センターの取組み ・権利擁護支援の取組み ・権利擁護・市民後見センター「らいと」の取組み ・後見センター「みると」の取組み

3 ボランティア活動の推進

(1) ボランティアセンター・ステーションの機能強化

① ボランティアセンター運営委員会の開催

開月日		出席者	場 所	決 議 事 項	
回数	月 日				
1	3月13日	10名	畠野行政サービスセンター	1 平成24年度ボランティアセンター事業中間報告 2 平成25年度ボランティアセンター事業計画	

② ボランティアステーションの機能強化

1. 運営委員会の開催

活動計画、事業内容の検討及び事業報告を行うため、運営委員会を開催し、協議した。

地区	開催回数	延べ参加者	地区	開催回数	延べ参加者
両 津	2回	18名	相 川	1回	7名
佐和田	1回	6名	金 井	3回	17名
新 穂	2回	21名	畠 野	1回	7名
真 野	2回	14名	小 木	2回	8名
羽 茂	3回	23名	赤 泊	2回	20名

2. ボランティアルームの設置

ボランティアルームを開放して、ボランティア同士の交流の場として活用した。今年度は新たに真野地区と赤泊地区で新規に開設した。

地区	場 所	備 考
両 津	両津福祉センターしゃくなげ 2階	両津ボランティア室
相 川	地域交流センターワイドブルーあいかわ 内	相川ボランティアルーム
佐和田	佐渡市佐和田行政サービスセンター 内	佐和田ボランティア フリースペース
金 井	金井デイサービスセンターしゃくなげの里 内	金井ボランティアルーム
畠 野	畠野母子健康センター 内	畠野ボランティアルーム「和が家」
真 野	真野老人福祉センター寿楽荘 内	真野ボランティアルーム
小 木	小木多目的集会施設あゆす会館 内	小木ふれあいTルーム
赤 泊	赤泊福祉保健センターやすらぎ 内	赤泊ボランティアルーム

3. 福祉まつり等への協力

ボランティアより運営協力をいただき、福祉まつりを開催した。

地区	ボランティア	備考	地区	ボランティア	備考
両津	52名	第16回しゃくなげまつり	相川	50名	あいかわ社協まつり
佐和田	50名	さわた社協まつり	金井	50名	かない社協まつり
新穂	45名	畠野社協まつり	畠野	10名	畠野社協まつり
真野	13名	畠野社協まつり	小木	120名	つくし納涼会、ふれあいまつり
羽茂	46名	はもち福祉まつり	合計	436名	

4. ボランティアステーション事業

ボランティア相互の親睦および情報交換を行うために、交流会や講習会を開催した。

地 区	開催日	参加者数	備 考
両 津	2月23日	40名	・ボランティアリーダー・サブリーダー交流会 NPO法人エコひびき佐渡
	3月10日	36名	・ボランティアの集い
相 川	3月27日	4名	・ボランティアグループ代表者懇談会
佐和田	2月5日	10名	・地域の茶の間連絡会
	2月5日	50名	・レクリエーション講習会
	2月22日	25名	・おはようコールボランティア交流会・講習会
	3月18日	45名	・ボランティア交流会
金 井	6月8日	10名	・環境整備ボランティア活動
	6月17日	30名	・金井敬老会への参加・協力
	9月21日	10名	・おはようコール事業説明会
	2月5日	8名	・レクリエーション講習会
新 穂	8月4日	4名	・愛宕まつり(ボランティア協力)
	2月21日	23名	・畠野・新穂地区合同ボランティア交流会
	3月21日	5名	・お元気コールボランティア会議
	通 年	11名	・古紙回収事業(12回)
畠 野	2月12日	15名	・ボランティアの集い「男の料理教室」
	2月21日	15名	・畠野・新穂地区合同ボランティア交流会
	2月23日	14名	・ボランティアの集い「親子料理教室」
真 野	12月20日	10名	・男の料理教室
	2月7日	9名	・男の料理教室
	3月19日	10名	・ボランティア交流会
小 木	7月8日	3名	・草刈り活動
	11月23日	19名	・ボランティアの集い　交流会、意見交換会
	3月1日	6名	・南部3地区ボランティア交流会
羽 茂	5月下旬～	3団体	・ゴミゼロ運動
	6月中旬		
	2月13日	17名	・羽茂地区ボランティア懇談会
	3月1日	4名	・南部3地区ボランティア交流会
赤 泊	3月1日	6名	・南部3地区ボランティア交流会

(2) 災害救援体制の整備

予期せぬ自然災害に備え、市民が災害時迅速に救援活動を行なえるよう、災害ボランティアセンターに携わるスタッフの育成及び市民や地域での防災意識の高揚を目的に災害ボランティア講座を開催した。

① 災害ボランティア養成講座の開催

開催日		参加者数	場 所	内 容
	月 日			
1	7月7日	61名	佐渡市消防本部 防災センター	○平成24年度災害ボランティア講座【地域防災編】 市民防災講座 地域力こそ防災力 1. 講義「東日本大震災と地域コミュニティーの再生」 2. 体験「炊き出し」「身近なものを使って応急担架」 3. ミニシンポジウム「災害と地域～災害から地域が学んだこと～」 講師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 事務局長 李 仁鉄 氏
2	8月4日	45名	佐渡市消防本部 防災センター	○平成24年度災害ボランティア講座災害ボランティアコーディネーター養成講座 1. 講義「災害ボランティア活動と災害ボランティアセンター」 2. 実践I 「立上訓練」 3. 実践II 「運営訓練」 講師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 事務局長 李 仁鉄 氏
3	1月19日	43名	佐渡市消防本部 防災センター	○平成24年度災害ボランティア講座【地域防災編】 第2回市民防災講座 地域の受援力を高めよう 1. 講義「災害ボランティアと地域の受援力」 2. 鼎談「個別ニーズに応える地域力」 3. ワークショップ「私たちの地域で災害が起きたとき」 講師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 事務局長 李 仁鉄 氏

② 佐渡市総合防災訓練への参加

8月26日、真野漁港にて、佐渡市総合防災訓練に社協職員及び災害ボランティア総勢27名が参加し、災害ボランティアセンターの設置訓練及びボランティア受入訓練を行った。

(3) ボランティア講座の開催

ボランティアリーダーの育成や、新たなボランティアの発掘のため各種講座を開催した。

開催日		参加者数	場 所	内 容
	月 日			
1	6月25日	14名	中興活性化 センター	平成24年度運転ボランティア養成講座 1. 説明「移送サービスについて」 2. 実技「車椅子の操作方法」「福祉車両の方法」 3. 情報交換会
2	6月30日	17名	両津福祉センター しゃくなげ	傾聴ボランティア交流会 傾聴ボランティアほほえみ（新潟市）との情報交換
3	11月18日	75名	新穂トキのむら 元気館	平成24年度ボランティアリーダー・サブリーダー養成講座 「地域の未来～見守活動から見えてきた地域の明日～」

開催日		参加者数	場 所	内 容
	月 日			
				講演「見守活動から見えてきた地域の明日」 講師 NPO 法人孤独死ゼロ研究会 理事長 中沢卓実 氏
4	11月22日	116名	アミューズメント佐渡	サロン・茶の間ボランティア交流会 1. 基調講演「無理をせず、長く、楽しくボランティアを」 講師 うちの実家 代表 河田珪子氏 2. ワークショップ
5	12月1～2日	31名	新穂トキのむら元気館	傾聴ボランティア講座【入門編・スキルアップ編】 ～心ことばでふれあう傾聴のすすめ～ 【入門講座】 1. 講義「傾聴の基本」 2. 演習 3. ロールプレイ 【スキルアップ講座】 1. 傾聴ボランティア活動Q & A 2. 事例検討 講師 NPO 法人ホーリアリー・ケ協会 理事長 鈴木絹英氏
6	3月24日	31名	新穂トキのむら元気館	平成24年度ボランティアきっかけづくり講座 1. 講師による実演 2. マジック教室 3. 発表 講師：ファンタジー ムラセ氏

(4) ボランティアセンター・ステーションの登録状況

地区	個人	団体	地区	個人	団体
両津	93	37	相川	17	5
佐和田	37	32	金井	44	11
新穂	57	12	畠野	32	15
真野	29	8	小木	27	11
羽茂	6	4	赤泊	4	8
合計	346	143			

※ ボランティア保険加入者 1,911名

(5) 福祉教育事業（出前塾・ボランティアスクール）の実施

ボランティアセンター、ステーション連携のもと、児童・生徒に福祉やボランティアのこころを育むことを目的に依頼のあった学校に出向き、出前塾やボランティアスクールを実施した。

地 区	会 場	開催日	参加者数	内 容
本 所	加茂小学校	6月20日	25名	・高齢者疑似体験
	河崎小学校	2月21日	18名	・介護体験、高齢者疑似体験
	浦川小学校	2月28日	8名	・高齢者疑似体験、車イス体験
	前浜小学校	9月14日	23名	・高齢者疑似体験
	高千小学校	9月20日	15名	・高齢者疑似体験
	河原田小学校	1月22日	23名	・高齢者疑似体験、車イス体験

地 区	会 場	開催日	参加者数	内 容
	二宮小学校	11月29日 1月25日 3月14日	41名 71名 58名	・聴覚障がいと聴導犬、障がいをお持ちの方の講話
	金井吉井小学校	11月20日 12月4日	10名 10名	・車イス体験 ・聴覚障がいと聴導犬
	畠野中学校	10月3日	6名	・聴覚障がいと聴導犬
	羽茂中学校	12月17日	27名	・聴覚障がいと聴導犬
	川茂小学校	2月1日	8名	・高齢者疑似体験、車イス体験
両 津	両津福祉センタ ーしゃくなげ	7月28日～ 29日	26名	児童福祉体験 講義：ボランティアについて 実習：児童館ちのわの家宿泊体験事業
	両津夷商店街	11月3日	10名	地域福祉体験（リョウツデフリマ会場で街頭募金活動）
	鷲崎漁港	12月2日	13名	地域福祉体験（寒ぶりまつり会場で街頭募金活動）

(6) 24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金活動の実施

今年も引き続き街頭における募金活動を行った。

地 区	実 施 日	協力者数	実 績 額	備 考
両 津	8月26日	26名	159,681円	佐渡汽船待合室前会場
相 川	8月26日	12名	86,986円	セーブオン佐渡相川町店前 キング相川店前
佐和田	8月25日	17名	231,036円	佐渡セントラルタウン正面入口前 マツヤ佐和田店前
金 井	8月25日	19名	191,416円	Aコープ佐渡金井店前、 ひらせいホームセンター前
新 穂	8月26日	10名	115,121円	Aコープ佐渡新穂店前
畠 野	8月26日	10名	132,237円	安寿天神祭の際 佐渡市役所畠野行政サービスセンター前
真 野	8月26日	10名	106,134円	マツヤ真野店前
小 木 羽 茂 赤 泊	8月19日	13名	62,015円	アースセレブレーションの際 小木みなと公園会場付近 佐渡汽船小木港 待合室
合 計		129名	1,084,626円	

(7) 収集ボランティアの支援

お寄せいただいた物品を島外の支援団体に送付した。

物 品	受付量	物 品	受付量
ペットボトルのふた	2, 955. 5kg	書き損じハガキ	112枚
外国の硬貨	45枚	中古メガネ	40枚
使用済み切手	19. 355kg		

4 総合相談、生活支援による問題解決

(1) 心配ごと相談所の開設

市民の日常生活のあらゆる相談に応じ、相談員が適切な助言、援助を行って地域住民の福祉の増進に努めた。開催日数を縮小した相談所もある中、相談件数は前年度実績と比較して31件の増となった。主な相談内容としては財産関係（18件）、家族関係（14件）、人権・法律関係（13件）であった。

地区	相談日数	相談件数	備考
両 津	47日	37件	毎月2日、13日、23日（13:00～16:00）7日（18:00～20:00）他
相 川	47日	18件	毎月3日、10日、16日、22日
国仲地区	佐和田	6日	偶数月27日
	金 井	6日	奇数月第10日
	新 穂	6日	偶数月5日
	畠 野	10日	畠野 奇数月25日・松ヶ崎 4・7・10・1月の10日
	真 野	6日	偶数月6日
南部地区	小 木	6日	奇数月 第1水曜日
	羽 茂	6日	偶数月 第2水曜日
	赤 泊	6日	奇数月 第3水曜日
合 計	146日	92件	

(2) 弁護士による法律相談の実施

市民の法律相談に対応するため、県弁護士会の協力を得て4ブロックで実施した。前年と比較して6件の増となった。主な相談内容としては財産関係（44件）、苦情関係（6件）、離婚関係（4件）であった。

地区	会場	開催回数	相談件数	備考
両 津	両津福祉センターしゃくなげ	2回	13件	
相 川	あいかわ開発総合センター	2回	10件	
佐和田	佐渡中央会館	2回	13件	
金 井	金井デイサービスセンターしゃくなげの里	2回	6件	
新 穂	新穂公民館	1回	5件	
畠 野	畠野農村環境改善センター	1回	6件	
真 野	真野老人福祉センター寿楽荘	1回	8件	
小 木	小木多目的集会施設（あゆす会館）	1回	5件	
羽 茂	羽茂農村環境改善センター	1回	6件	
合 計		13回	72件	

(3) 日常生活自立支援事業

判断能力の低下している高齢者・障がい者に対し、福祉サービス利用援助・日常金銭管理等を行った。契約者数は60名を超えるなど、ニーズがますます高まっている。24年度は、成年後見センター設置により、契約者の判断能力低下後も成年後見制度を利用し、本会が継続して支援を行うケースが2件あった。

① 契約締結者数

対象者 事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護（再掲）	合計
契約者数	18名	25名	21名	21名	64名
内24年度新規	5名	5名	3名	5名	13名
解約者数	6名	0名	2名	4名	8名

② 支所別契約者数

支所名	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護（再掲）	合計
両津	7名	4名	4名	7名	15名
相川	2名	5名	1名	4名	8名
佐和田	6名	13名	7名	7名	26名
畠野	0名	2名	8名	1名	10名
羽茂	3名	1名	1名	2名	5名
合計	18名	25名	21名	21名	64名

③ 問い合わせ・相談件数

内容	本事業の利用に関するもの				その他 (本事業に関連しないもの)	合計
対象者 事項	認知症 高齢者等	知的障がい者 等	精神障がい者 等	不明・その他 (分類困難)		
問い合わせ件数	2件	1件	2件	7件	0件	12件
初回相談件数	14件	9件	7件	0件		30件
相談援助件数	418件	748件	602件	7件		1,768件
合計	434件	758件	611件	7件	0件	1,810件

④ 生活支援員登録者数

支所名	支援員数	備 考	支所名	支援員数	備 考
両津	10名	内 実働者数 6名	畠野	11名	内 実働者数 9名
相川	6名	内 実働者数 5名	羽茂	3名	内 実働者数 2名
佐和田	15名	内 実働者数 14名	合計	45名	内 実働者数 36名

⑤ 生活支援員研修会の開催

期 日	開催場所	参加者数	内 容
9月4日	新潟ユニゾンプラザ	6名	県社協主催 活動報告 新発田市社協 専門員 岩名 浩伸氏 魚沼市社協 生活支援員 笹本 壽子氏 講演 高齢者・障害者の権利擁護を充実させるために 講師 特定非営利法人 PAS ネット（権利擁護支援ネットワーク） 理事長 上田 晴男氏
10月5日	畠野行政サービスセンター	24名	県社協主催 講義・演習 講義 利用者のよりよい生活のために 講師 国際こども福祉カレッジ 顧問 堀井愛子氏

期日	開催場所	参加者数	内 容
3月6日	畠野行政サービスセンター	16名	グループ討議「あるある支援日」 演習「ケース記録の書き方クイズ」 講義「生活支援員にも知ってもらいたい社協の成年後見この一年」

(4) 苦情解決の適切な対応

苦情に対して適切に改善を行い、サービス向上に繋げた。

分類	件数	内 容	対 応
処遇の内容	4件	訪問のサービス内容、送迎時間、個人情報等	ミーティングでの徹底、送迎時間の変更
職員の言動	2件	職員の言葉使い、職員の行動	ミーティングでの指導、人事異動
その他	2件	会費の納入方法、車輌の駐車	法令順守の徹底

(5) 生活福祉資金貸付等の貸付支援

低所得者、障がい者、高齢者世帯及び失業により生計の維持が困難となった世帯を対象に、生活の安定と自立を目的として資金の貸付を行った。

地区	資金種類	相談件数	申請件数	貸付決定件数	申請金額(円)	貸付決定金額(円)	備 考
両 津	総合支援資金	20件	3件	3件	1,398,000	1,398,000	
	福祉費	38件	3件	3件	2,409,000	2,722,000	前年度申請1件/審査中1件
	緊急小口資金	8件					
	教育支援資金	9件					
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1件					
	該当資金なし	1件					
相 川	総合支援資金	2件	1件	1件	600,000	600,000	
	福祉費	4件					
	緊急小口資金	3件					
	該当資金なし	3件					
佐和田	総合支援資金	4件					
	福祉費	8件	3件	2件	912,000	749,000	審査中1件
	緊急小口資金	3件	1件	1件	60,000	60,000	
	教育支援資金	2件					
	該当資金なし	1件					
金 井	総合支援資金	2件					
	福祉費	6件	1件	1件	323,000	323,000	
	緊急小口資金	2件	1件	1件	99,000	99,000	
	該当資金なし	2件					
新 穂	総合支援資金	1件					
	緊急小口資金	6件	1件	1件	100,000	100,000	
畠 野	総合支援資金	2件					
	福祉費	1件					
	緊急小口資金	3件					
	該当資金なし	1件					

地区	資金種類	相談件数	申請件数	貸付決定件数	申請金額(円)	貸付決定金額(円)	備考
真野	福祉費	2件					
	緊急小口資金	7件	1件	1件	56,000	56,000	
	教育支援資金	3件					
小木	教育支援資金	1件					
羽茂	該当資金なし	2件					
合計		148件	15件	14件	5,957,000	6,107,000	

(5) 地域包括支援センター

社協事業との連携や各種団体等への会議や研修会等に出席し普及啓発に努めた。虐待ケースや困難事例について、ケースごとに具体的な支援計画を作成し関係機関と協働できたケースもみられたが、家族等の調整が困難なため長期化しているケースも多くある。また、成年後見制度や日常生活自立支援事業に迅速かつ円滑に結び付けられるケースも多くあった。

介護予防事業への勧誘を行ったが、自主的な参加申込みは少なく、定員に満たない教室もあった。

① 佐渡東地域包括支援センター

1. 二次予防対象者把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
二次予防対象者把握	7	
介護予防ケアマネジメント1（地域支援事業）	31	96
介護予防ケアマネジメント2（介護予防計画）	66	1,608

2. 相談件数

相談方法	件数
電話	6,257
文書	421
来所	726
訪問・巡回	2,137
その他	0
合計	9,541

3. 相談内容

相談内容	新規件数	継続件数
総合相談	269	201
権利擁護	成年後見	7
	高齢者虐待	4
	困難事例	1
	消費者被害	0
包括的ケアマネジメント	5	9
介護予防ケアマネジメント	59	1,391
その他	0	0
合計	345	1,685

4. 会議・研修等への出席

会議名	件数
担当地域包括ケア会議	2
処遇検討	3
その他	157
合計	162

② 佐渡西地域包括支援センター

1. 二次予防対象者把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
二次予防対象者把握	55	
介護予防ケアマネジメント1（地域支援事業）	62	218
介護予防ケアマネジメント2（介護予防計画）	106	1, 948

2. 相談件数

相談方法	件数
電話	6, 258
文書	163
来所	814
訪問・巡回	4, 492
その他	0
合計	11, 727

3. 相談内容

相談内容	新規件数	継続件数
総合相談	390	636
権利擁護	成年後見	14
	高齢者虐待	7
	困難事例	8
	消費者被害	3
包括的ケアマネジメント	22	190
介護予防ケアマネジメント	85	1, 293
その他	17	30
合計	546	2, 361

4. 会議・研修等への出席

会議名	件数
担当地域包括ケア会議	27
処遇検討	3
その他	203
合計	233

③ 佐渡中地域包括支援センター

1. 二次予防対象者把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
二次予防対象者把握	14	
介護予防ケアマネジメント1（地域支援事業）	36	149
介護予防ケアマネジメント2（介護予防計画）	54	1, 009

2. 相談件数

相談方法	件数
電話	4, 572
文書	238
来所	367
訪問・巡回	3, 420
その他	0
合計	8, 597

3. 相談内容

相談内容	新規件数	継続件数
総合相談	312	626
権利擁護	成年後見	5
	高齢者虐待	0
	困難事例	3
	消費者被害	1
包括的ケアマネジメント	13	116
介護予防ケアマネジメント	58	629
その他	0	0
合計	392	1, 466

4. 会議・研修等への出席

会議名	件数
担当地域包括ケア会議	33
処遇検討	3
その他	148
合計	184

④ 佐渡南地域包括支援センター

1. 二次予防対象者把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
二次予防対象者把握	2	
介護予防ケアマネジメント1（地域支援事業）	17	68
介護予防ケアマネジメント2（介護予防計画）	46	865

2. 相談件数

相談方法	件数
電話	3, 394
文書	448
来所	692
訪問	2, 953
巡回	0
その他	0
合計	7, 487

3. 相談内容

相談内容	新規件数	継続件数
総合相談	270	376
権利擁護	成年後見	13
	高齢者虐待	2
	困難事例	2
	消費者被害	3
包括的ケアマネジメント	44	88
介護予防ケアマネジメント	49	486
その他	8	27
合計	391	1, 023

4. 会議・研修等への出席

会議名	件数
担当地域包括ケア会議	29
処遇検討	3
その他	160
合計	192

(7) 在宅介護支援センター・ブランチの受託

① 在宅介護支援センター

（両津在宅介護支援センターいわゆり・両津在宅介護支援センターかんぞう・松ヶ崎在宅
介護支援センターまつさきの里）

1. 高齢者の実態把握状況

内容	いわゆり	かんぞう	まつさきの里	件数
サービス基本台帳作成件数	352件	370件	338件	1, 060件
うち地域包括支援センターへの情報提供	0件	6件	0件	6件

2. 総合相談状況

内容	いわゆり	かんぞう	まつさきの里	件数
相談受理件数	410件	375件	918件	1, 703件
うち地域包括支援センターへつないだ数	5件	14件	2件	21件

3. 会議等への出席

内容	いわゆり	かんぞう	まつさきの里	件数
担当圏域包括ケア会議	2件	2件	2件	6件
介護予防教室	8件	4件	56件	68件
民生委員児童委員協議会定例会	0件	0件	1件	1件
その他	21件	43件	24件	88件
合計	31件	49件	83件	163件

② 地域包括支援センターブランチ
(金井ブランチ・新穂ブランチ・小木ブランチ・赤泊ブランチ)

1. 高齢者の実態把握状況

内容	金井	新穂	小木	赤泊	合計
サービス基本台帳作成件数	104件	368件	98件	100件	670件
うち地域包括支援センターへの情報提供	24件	27件	3件	10件	64件

2. 総合相談状況

内容	金井	新穂	小木	赤泊	合計
相談受理件数	123件	401件	136件	196件	856件
うち地域包括支援センターへつないだ数	19件	17件	26件	30件	92件

3. 会議等への出席

内容	金井	新穂	小木	赤泊	合計
担当圏域包括ケア会議	7件	2件	1件	4件	14件
介護予防教室	99件	49件	0件	25件	173件
民生委員児童委員協議会定例会	11件	1件	9件	0件	21件
その他	97件	20件	12件	2件	131件
合計	214件	72件	22件	31件	339件

(8) 介護予防教室の実施

サロン事業等で、健康チェック・運動機能を向上させるメニューを取り入れることにより、要介護状態になることを予防するために実施した。

地 区	実施回数	実施会場	延参加者数	備 考
両 津	100回 148回	29ヶ所 1ヶ所	1,218名 900名	各地区公民館、両津福祉センターしゃくなげ等 ゆう湯サロン（両津福祉センターしゃくなげ）
相 川	74回	5ヶ所	802名	
佐 和 田	80回	4ヶ所	1,256名	
金 井	102回	1ヶ所	2,411名	
新 穂	97回	1ヶ所	1,510名	
畠 野	139回	8ヶ所	1,311名	
真 野	78回	9ヶ所	847名	
小 木	36回	2ヶ所	223名	
羽 茂	21回	1ヶ所	187名	
赤 泊	25回	2ヶ所	239名	
合 計	902回	63ヶ所	10,904名	

(9) 福祉用具貸与事業

地 区	利用件数			保有台数		
	特殊寝台	車椅子	エアマット	特殊寝台	車椅子	エアマット
両 津	52件	75件	0件	59台	42台	1台
その他の貸与件数・ポータブルトイレ6件、シャワーチェア1件、浴槽台1件、浴槽手すり1件、歩行器1台						
相 川	2件	20件	0件	3台	3台	0台
その他の貸与件数・ポータブルトイレ4件・シャワーチェア12件						
佐和田	0件	11件	0件	0台	8台	0台
その他の貸与件数・ポータブルトイレ4件						
畠 野	0件	21件	0件	4台	6台	1台
小 木	0件	12件	0件	0台	7台	0台
その他の貸与件数・ポータブルトイレ1件・吸引器1件						
合 計	54件	139件	0件	66台	66台	2台

(10) 男の介護教室、料理教室

家族が寝たきり等になった時のための介護技術を身に付けるために、介護教室を開催した。また、食生活の自立をサポートするために料理教室を開催した。

地 区	実施回数	会 場	延参加者数	備 考
両 津	1回	両津福祉センターしゃくなげ	3名	男性の介護教室
	3回	両津地区公民館	46名	男性の料理教室 (夏バテ予防料理、牛丼、魚の裁き方)
金 井	4回	貝塚活性化センター、夢ハウス佐渡	44名	男の料理教室
新 穂	2回	新穂トキのむら元気館	27名	男の料理教室
羽 茂	2回	羽茂農村環境改善センター 小木福祉保健センターつくし	6名 21名	長寿健康料理教室
	1回	羽茂農村環境改善センター	6名	男の介護教室
合 計	13回		153名	

(11) 介護保険外訪問介護事業の実施

訪問介護サービスが必要な方が介護保険を利用できない場合に、必要に応じて利用できるように実施要綱を改正し、住み慣れた地域で生活ができるよう対応した。

事業所	実施回数	実利用者数	備 考
あいかわ訪問介護事業所	5回	1名	
はもち訪問介護事業所	16回	2名	

(12) 紙おむつ支給事業

地 区	実施回数	延件数	備 考
赤 泊	12回	176件	要介護度3で紙おむつが必要とされる高齢者

5 介護保険事業・障がい福祉サービス事業の推進

40ページ以降参照

6 福祉センター等の経営強化と発展

(1) 老人福祉センターの経営

高齢者の健康増進、教養の向上等を総合的に供与することを目的に運営を行った。

施設名	24年度利用者数	23年度利用者数	備考
真野老人福祉センター寿楽荘	1, 328名	1, 471名	

(2) 福祉センター等の経営

福祉事業を総合的に行う拠点とし、福祉活動の高揚を図ることを目的として運営を行った。

施設名	24年度利用者数	23年度利用者数	備考
両津福祉センターしゃくなげ	11, 587名	11, 326名	
小木福祉保健センターつくし	2, 977名	3, 389名	
赤泊福祉保健センターやすらぎ	3, 194名	3, 204名	

(3) 地域交流センター（温泉、プール、宿泊施設）

利用料金の値下げにより、利用者の増加を見込んだが年間の実績としては、横ばい状態となった。特に新穂潟上温泉は、3, 200名を超える大きな減少となった。常連客の病気等による利用回数の減少が主な原因と分析している。一方、夜間の営業時間の延長を行った金北の里、及び夏期に小人の利用人数が大きく伸びた松泉閣は合わせて3, 300名の増加となった。また、ビューさわたは11月より海洋深層水（高ミネラル水）風呂を始めたことにより、900名ほどの増加となった。

しかしながら、当初見込みを立てた利用者数を大きく下回った。

① 温泉保養施設

施設名	24年度（名）	23年度（名）	増減数（名）	増減率（%）
ワイドブルーあいかわ	59, 611	60, 447	△836	△1. 4
金井温泉 金北の里	48, 774	47, 433	1, 341	2. 8
新穂潟上温泉	80, 300	83, 535	△3, 235	△3. 9
畠野温泉 松泉閣	88, 418	86, 389	2, 029	2. 3
ビューさわた	44, 615	43, 701	914	2. 1
	321, 718	321, 505	213	0. 1

② 宿泊施設

施設名	24年度（名）	23年度（名）	増減数（名）	増減率（%）
金井 湯湯の宿	2, 000	2, 044	△44	△2. 0

(4) 高齢者住宅の経営

高齢者が安心して、健康で明るい生活を送れるよう、入浴時の見守り、相談員や宿直員の配備、また、親切丁寧な対応を心がけ運営を行った。

単身部屋は、3名の入れ替わりがあったが、短期間で次の方が入居されたことにより空き部屋状態は短期間で済んだ。しかし、夫婦部屋は冬期間のみの利用にとどまり空き部屋の状態であった。

施設名	実利用者数	備考
畠野高齢者住宅やわらぎの里	16名	夫婦部屋2 単身部屋8

7 子育て支援の取り組み

(1) ファミリーサポートセンター

子育て支援事業として、地域で安心して子育てができるよう、市民相互の助け合い活動としての基盤強化を図るため、入会説明会・講習会・交流会等を開催した。会員は10名増加した。

① 地区別会員数

地区	依頼会員	両方会員	提供会員	合計
両津	21名	11名	21名	53名
相川	4名	2名	3名	9名
佐和田	31名	8名	22名	61名
金井	22名	9名	9名	40名
新穂	16名	1名	11名	28名
畠野	8名	0名	7名	15名
真野	9名	2名	4名	15名
小木	1名	0名	3名	4名
羽茂	3名	3名	1名	7名
赤泊	0名	0名	0名	0名
その他	2名	0名	0名	2名
合計	117名	36名	81名	234名

② 活動回数

援助種別	回数	援助種別	回数
学校の送り	17回	保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り	44回
学童保育の迎え	35回	保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	95回
保護者等の短時間・臨時の就労の場合の援助	6回	子供の軽度の病気時の援助	11回
保育園・幼稚園の帰宅後の預かり	15回	学校の放課後の迎え	157回
学校の放課後の預かり	6回	保護者等の外出の場合の援助	4回
保育園・学校等が休業等の援助	63回	学童保育の送り	14回
小学校の迎え及び預かり	1回	塾の送り	2回
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	2回	合計	472回

③ 事業内容

事業の種類	内 容	実施回数	総参加者数
入会説明会・講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・活動説明 ・子供の食事・健康管理 ・保育の心・子供の世話 ・子供の事故と応急手当 	3回	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼会員希望者 11名 ・提供会員希望者 11名 ・提供会員 2名 ・その他 1名 計25名
交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・スイーツデコの小物づくり、虫歯予防の紙芝居 	1回	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼会員 8名 ・提供会員 1名 ・両方会員 1名 ・その他 3名 ・子供 16名 計29名

事業の種類	内 容	実施回数	総参加者数	
提供・両会員情報交換会	・小児科医をアドバイザーに提供会員、両会員の情報交換を行った	1回	・提供会員 ・両会員 ・その他	6名 1名 1名 計8名

(2) 児童館「ちのわの家」の管理運営

① 年間延利用者数

幼 儿	登録児童利用者数			その他	総 数	備 考
	下学年	上學年	小 計			
725名	5,452名	1,726名	7,903名	7,333名	15,239名	一日平均42.9名

② 集団宿泊による生活体験教室

地 区	開催日	会 場	参加者数	備 考
両 津	7月27日～ 7月28日	両津福祉センター しゃくなげ	61名	小学1年～3年 28名 高校生ボランティア 13名、 中学生(ボランティアスクール)15名、他5名

③ 児童館料理体験教室

地 区	開催日	会 場	参加者数	備 考
両 津	6月30日	両津地区公民館	37名	両津地区婦人会食生活推進委員会主催 児童19名、指導者11名、保護者・ボランティア他 7名 (三色どんぶり、なつとう和え、いちご、だいふく、みそ汁)
	11月10日	両津地区公民館	20名	児童10名、指導者2名、保護者他8名 みんなで作って楽しく食べましょう (くるりんロールサンド、ホクホクサラダ、コーンクリームスープ、フルーツゼリー)

④ 児童館母親クラブの活動

地 区	実施回数	会 場	備 考
両 津	6回	ちのわの家、公民館調理室	しゃくなげ祭参加、親子レクリエーション参加他

⑤ ボランティア活動

地 区	実施回数	内 容	参加者数	備 考
両 津	2回	デイサービス訪問	59名	9月 4日 29名 9月14日 30名

8 福祉情報の提供・啓発活動の推進

(1) 佐渡市社会福祉大会の実施

東日本大震災の経験を語られた記念講演や、先進的な活動の紹介を通して、地域での助け合いや地域福祉活動の必要性を考える機会となった。

今後も、多くの参加者が関心を持ち、地域福祉活動へ参加するきっかけとなるような大会を企画したい。

区分	開催日	内 容	会 場	参加者数
本 所	10月30日	第9回佐渡市社会福祉大会	アミューズメント佐渡	650名

(2) 社会福祉関係者の顕彰

第9回佐渡市社会福祉大会の席上において、次のとおり表彰を行った。

- | | |
|------------------|-----|
| ① 社会福祉功労者 (団体) | 2団体 |
| ② 社会福祉施設功労者 (個人) | 1名 |
| ③ 民生委員児童委員功労者 | 17名 |

(3) 佐渡市社協だよりの発行

本所においては、社協の各種事業や講座等を紹介し、様々な世代に福祉を感じてもらえるよう「社協だより」を発行した。

支所においては、「支所だより」を事業紹介や会費、共同募金の報告などを掲載し、3月に発行した。

地 区	発 行 月
本 所	第63号～第74号 毎月発行
両 津	第15号 3月
相 川	第29号 3月
佐和田	佐和田・金井地区 共通広報紙 3月
畠 野	新穂・畠野・真野地区 共通広報紙 3月
羽 茂	小木・羽茂・赤泊地区 共通広報紙 3月

(4) ホームページの活用

広報啓発活動の一環として、社協の情報をより早く、より多くの方々に伝えることができるようホームページを運営している。市民の方が参加できる講座や研修会の案内をはじめ、地域福祉に関する情報を的確に発信していくよう努めている。

(5) 福祉まつり等の実施

各支所において開催した福祉まつり等では、地域の茶の間や社協事業の紹介、ボランティア活動のPRなどにより、地域住民に社協の活動内容を広く周知ができた。実行委員会方式を取り入れ、住民が主体となって開催している地区もあり、各地区で個性的な内容となっている。

地 区	開催日	内 容	会 場	参加者数
両 津	7月22日	第16回しゃくなげまつり	両津福祉センターしゃくなげ	525名
相 川	12月1日	第5回あいかわ社協まつり	ワイドブルーあいかわ	350名
佐和田	7月15日	さわた社協まつり	ビューさわた	700名
金 井	10月21日	かない社協祭・福祉バザー	佐渡市役所駐車場	1,000名
畠 野	10月27日	畠野・新穂・真野 社協まつり	畠野温泉松泉閣	600名

地 区	開催日	内 容	会 場	参加者数
小 木	11月23日	つくしふれあいまつり	小木福祉保健センターつくし	350名
羽 茂	9月8日	はもち福祉まつり	羽茂農村環境改善センター	250名
赤 泊	7月17日	赤泊地区福祉のつどい	赤泊総合文化会館	180名
	11月3日	やすらぎふれあいまつり	赤泊福祉保健センターやすらぎ	120名
合 計				4,075名

(6) 福祉バザーの支援

地 区	開催日	内 容	会 場	参加者数
真 野	11月25日	福祉バザー	真野ふるさと会館	300名

(7) 訪問介護員養成研修2級課程の実施

昨年に引き続き介護人材育成の一助として、介護員等養成研修事業訪問介護員養成研修を実施し、介護基盤の整備に取り組んだ。

区 分	開催日	内 容	修了者数	備 考
本所	6月23日～ 11月24日	介護員等養成研修事業訪問介護員養成研修 2級課程	39名	

8 法人運営機能の充実・強化

(1) 理事会の開催

回数	開催日 月 日	出席役員 (名)	会場	決議事項	
				1	2
1	5月8日	18名	畠野行政サービスセンター	専決処分の同意について 地域交流センター（畠野温泉松泉閣・新穂湯上温泉）に係る温水等供給契約について	
2	5月28日	17名	畠野行政サービスセンター	平成23年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 平成23年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計並びに公益事業特別会計決算について	
3	6月1日	14名	畠野行政サービスセンター	会長及び副会長の互選について 利益相反及び双方代理の場合の職務代理者の選任について	
4	6月26日	13名	赤泊福祉保健センターやすらぎ	両津デイサービスセンターいわゆり運営規程の一部を改正する規程について 地域交流センター金井温泉金北の里の営業時間の変更について 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会評議員の選任について 人事考課制度構築・導入業務委託契約の締結について	
5	9月19日	12名	畠野農村環境改善センター	社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定款の一部を変更する定款について 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定款細則の一部を改正する細則について 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規程の一部を改正する規程について 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会積立金規程の一部を改正する規程について 両津デイサービスセンターしゃくなげ運営規程等の一部を改正する規程について 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会臨時職員等就業規程における賃金改定について 平成24年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計並びに公益事業特別会計第1次補正予算について 地域交流センター金井温泉金北の里の営業時間延長について 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会福祉サービス苦情解決第三者委員の選考について	
6	11月12日	13名	畠野行政サービスセンター	ふれあいいきいきサロン事業実施要綱の制定について おはようコール事業実施要綱の制定について ふれあい招待昼食会実施要綱の制定について 見守り活動事業実施要綱の制定について 在宅介護者リフレッシュ事業実施要綱の制定について 地域の茶の間推進事業実施要綱の制定について 平成25年度佐渡市補助金及び受託金事業に係る予算要望について	
7	12月17日	16名	畠野農村環境改善センター	社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会臨時職員等就業規程における賃金改定について	

開催日		出席役員	会場	決議事項
回数	月 日	(名)		
				2 平成 25 年度佐渡市社会福祉協議会事業計画策定方針及び予算編成方針について
8	1月28日	14名	畠野行政サービスセンター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会地域交流センター運営規程の一部を改正する規程について 2 平成 24 年度佐渡市社会福祉協議会一般会計並びに公益事業特別会計第 2 次補正予算について
9	3月2日	16名	グループホームまの	1 労働審判について
10	3月22日	14名	畠野行政サービスセンター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会職員就業規程の一部を改正する規程について 2 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決裁規程の一部を改正する規程について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程について 6 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について 7 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事務組織規程の一部を改正する規程について 8 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規程の一部を改正する規程について 9 佐渡市社会福祉協議会におけるコンピュータ情報システムの運用管理に関する規程の一部を改正する規程について 10 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会臨時職員等就業規程における賃金改定について 11 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会配食サービス事業実施要綱の一部を改正する要綱について 12 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会移送サービス事業実施要綱の一部を改正する要綱について 13 平成 24 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計並びに公益事業特別会計第 3 次補正予算について 14 平成 25 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業計画について 15 平成 25 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計資金収支予算について 16 平成 25 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会公益事業特別会計資金収支予算について 17 両津デイサービスセンターたんぽぽ改修工事請負契約の締結について

(2) 評議員会の開催

開催日		出席評議員	会場	決議事項
回数	月 日	(名)		
1	5月28日	28名	新穂トキのむら元気館	1 専決処分の承認について 2 平成 23 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 3 平成 23 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計並びに公益事業特別会計決算について 4 理事及び監事の選任について

開催日		出席評議員	会場	決議事項
回数	月日	(名)		
2	9月19日	23名	畠野農村環境改善センター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定款の一部を変更する定款について 2 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定款細則の一部を改正する細則について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規程の一部を改正する規程について 4 平成24年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計並びに公益事業特別会計第1次補正予算について 5 理事の選任について
3	1月28日	22名	畠野農村環境改善センター	1 平成24年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計並びに公益事業特別会計第2次補正予算について
4	3月22日	20名	畠野行政サービスセンター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会職員就業規程の一部を改正する規程について 2 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事務組織規程の一部を改正する規程について 6 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規程の一部を改正する規程について 7 平成24年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計並びに公益事業特別会計第3次補正予算について 8 平成25年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業計画について 9 平成25年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会一般会計資金収支予算について 10 平成25年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会公益事業特別会計資金収支予算について

(3) 監事会の開催

開催日		出席監事 (名)	場所	決議事項
回数	月日			
1	5月15日	2名	畠野行政サービスセンター	1 平成23年度事業監査
	5月16日			2 平成23年度決算監査
2	12月10日 12月11日 12月12日	2名	各ケアプランセンター	1 平成24年随時鑑査 居宅介護支援事業所の業務執行状況

(4) 委員会の開催

社協が行う地域福祉事業や介護サービス事業等の適正な運営を確保し、市民サービス向上に資するため及び法人経営の安定を検討することを目的として、法人運営委員会、地域福祉委員会及び介護サービス委員会を開催し、事業計画の策定や事業方針について意見をいただいた。

開催日		出席委員 (名)	場所	委員会
回数	月日			
1	9月10日	3名	畠野行政サービスセンター	法人運営委員会

開催日		出席委員 (名)	場 所	委員会
回 数	月 日			
2	1月 29日	4名	畠野行政サー ビスセンター	法人運営委員会
3	1月 30日	4名	畠野行政サー ビスセンター	介護サービス委員会
4	2月 7日	4名	畠野行政サー ビスセンター	地域福祉委員会
5	3月 13日	4名	畠野行政サー ビスセンター	法人運営委員会

(5) 経営会議

開催日		会場	決 議 事 項
回数	月 日		
1	4月 20日	畠野行政サー ビスセンター	1 職員の労務管理について 2 各事業所事業執行状況について
2	5月 11日	畠野行政サー ビスセンター	1 平成 23 年度事業報告について 2 平成 23 年度決算について
3	5月 17日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について 2 さわたコミュニティーセンタービューさわた営業時間について
4	6月 19日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について 2 平成 24 年度第 4 回理事会議案について 3 成年後見シンポジウムについて 4 平成 24 年度第 9 回佐渡市社会福祉大会について
5	7月 19日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について 2 平成 24 年度第一次補正予算の編成方針について 3 佐渡市養護老人ホーム待鶴荘及び佐渡市軽費老人ホームときわ荘の譲渡 について 4 佐渡市消防団サポート事業について 5 研修会等の事業実施における新潟県、佐渡市との連携について 6 佐渡市地域福祉活動計画及び佐渡市社会福祉協議会発展・強化計画の進捗 状況の検証について 7 平成 24 年度役員研修について
6	8月 21日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について 2 佐渡市地域福祉活動計画及び佐渡市社会福祉協議会発展・強化計画の進捗 状況の検証について 3 寄付金の有効活用について 4 冬季3カ月におけるデイサービスセンターのサービス提供時間変更にかかる 運営規程の一部改正について 5 積立金規程の一部改正について 6 佐渡市社会福祉協議会訪問介護事業所喀痰吸引等業務要綱の制定につい て
7	9月 12日	畠野行政サー ビスセンター	1 第 5 回理事会並びに第 2 回評議員会の議案について
8	9月 21日	畠野行政サー	1 事業所事業執行状況について

開催日		会場 ビスセンター	決議事項
回数	月日		
			2 佐渡市地域福祉活動計画の検証について 3 職員の労務管理について
9	10月12日	畠野行政サー ビスセンター	1 平成25年度佐渡市補助事業、受託事業等に係る事業計画及び予算編成について
10	10月22日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について 2 第9回佐渡市社会福祉大会について 3 佐渡地域医療連携ネットワークシステムについて
11	11月26日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について 2 共同募金事業の予算執行について 3 平成24年度第2次補正予算の編成方針について 4 平成25年度事業計画策定及び予算編成スケジュールについて 5 介護保険事業における事故発生時の報告について
12	12月13日	畠野行政サー ビスセンター	1 第7回理事会の議案について 2 平成25年度研修計画策定について
13	12月21日	畠野行政サー ビスセンター	1 平成24年度随時監査講評 2 事業所事業執行状況について 3 佐渡市社協職員行動原則について 4 年末年始綱紀肅正について
14	1月21日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について 2 平成24年度第8回理事会並びに第3回評議員会の議案について
15	2月20日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について 2 平成24年度第3次補正予算の編成について 3 介護職員初任者研修について
16	3月11日	畠野行政サー ビスセンター	1 第10回理事会及び第4回評議員会の議案について 2 被服貸与要領の改正について
17	3月21日	畠野行政サー ビスセンター	1 事業所事業執行状況について

(6) 支所長会議

開催日		会場	決議事項
回数	月日		
1	4月2日	畠野行政サー ビスセンター	1 平成23年度事業実績及び収支決算事務処理について 2 各部会の部員構成について 3 ボランティアセンター、ステーションのあり方について 4 平成24年度事業について
2	5月23日	畠野行政サー ビスセンター	1 佐渡市社会福祉協議会臨時職員の賃金について
3	1月4日	畠野行政サー ビスセンター	1 管理職手当について 2 施設内での利用者事故における対応について 3 防寒着の貸与について

(7) 役職員の研修

① 役員研修の実施

開催日		出席理事 (名)	場 所	内 容
回 数	月 日			
1	7月 23日	2名	新潟エゾンプラザ	平成24年度社会福祉施設運営管理者研修
2	8月 29日 8月 30日	11名	伊達市・山形市社会福祉 協議会	先進地視察研修
3	11月 28日	1名	新潟ユニゾンプラザ	社会福祉トップセミナー

② 職員研修の実施

開催日		出席者 (名)	場 所	内 容
回 数	月 日			
1	4月 17日 4月 18日 4月 25日	21名	畠野行政サービスセンター	新任職員研修会
2	8月 3日	37名	畠野農村環境改善センター	中間管理職研修会 テーマ 「役職者自身の自己客觀化と自己改善の進め方」 講 師 MMC 総合コンサルティング株式会社 第一経営支援本部 本部長 高桑隆司氏
3	9月 24日	22名	畠野行政サービスセンター	安全運転講習会 運転シミュレーターを使用しての運転講習 講師 新潟県警察本部
4	12月 20日	39名	畠野農村環境改善センター	感染症対策研修会 テーマ 「感染症について」 講 師 新潟県佐渡地域振興局 健康福祉保健部 地域保健課 明田川二郎氏
5	1月 16日 1月 17日 1月 21日 1月 22日 1月 24日 1月 25日	28名 30名 10名 59名 33名 40名 32名 22名	両津福祉センターしゃくなげ 赤泊福祉保健センターやすらぎ ワイドブルーあいかわ 畠野行政サービスセンター 両津福祉センターしゃくなげ 佐和田保健センター 畠野行政サービスセンター 小木福祉保健センターつくし	安全運転講習会 講師 東京海上日動株式会社新潟中央支社 計254名参加
6	2月 21日	73名 65名	畠野行政サービスセンター	接遇研修 テーマ 「接遇は人間関係づくり」 講 師 合資会社 ふくしあーニング 代表 丸山仁氏 倫理、法令遵守及びプライバシー保護に関する研修 講 師 福祉課 北課長

開催日		出席者 (名)	場 所	内 容
回 数	月 日			
7	1月 25日	37名	新穂デイサービスセンター	キャリアアップ支援研修伝達研修（通所介護事業所）
	2月 15日	24名	両津デイサービスセンター	テーマ 「ベッド上の移動」
	3月 8日	33名	しやくなげ 赤泊デイサービスセンター	「ベッドから車いすへの移乗」 「福祉用具を使用した移乗」
やすらぎ				講 師 キャリアアップ支援研修参加者
8	2月 13日	25名	畠野母子健康センター	キャリアアップ支援研修伝達研修（訪問介護事業所）
	2月 20日	21名	畠野母子健康センター	テーマ 「介護の基本」
	3月 6日	20名	両津福祉センターしやくなげ	「介護技術の基本的な考え方」 講 師 キャリアアップ支援研修参加者
9	10月 18日	48名	畠野農村環境改善センター	人事考課者研修（全5回）
	11月 15日	51名	両津福祉センターしやくなげ	講 師 MMC 総合コンサルティング株式会社
	12月 14日	51名	両津福祉センターしやくなげ	第一経営支援本部 本部長 高桑隆司氏
	1月 18日	48名	両津福祉センターしやくなげ	
	2月 15日	41名	両津福祉センターしやくなげ	
10	3月 10日	58名	畠野農村環境改善センター	人事考課研修
		39名	赤泊福祉保健センターやすらぎ	講 師 MMC 総合コンサルティング株式会社
	3月 11日	82名	畠野農村環境改善センター	第一経営支援本部 本部長 高桑隆司氏
		56名	両津福祉センターしやくなげ	計 234名参加
11	3月 25日	82名	畠野農村環境改善センター	メンタルヘルス研修会 テーマ 「こころの健康を考える」 講 師 新潟県労働医学協会 常務理事 大西金吾氏

(8) 会員組織拡充の推進

一般会員・賛助会員の状況

社協への理解と賛同を得ながら加入の促進に努めた。前年度に比べ一般会員では、13世帯の減少（加入率としては0.4%の上昇）となったが、賛助会員については51名の増加となった。

地 区	一般会員数	加入率	賛助会員数	備 考
両 津	4,155 世帯	70.7%	132 名	個人 132名
相 川	2,324 世帯	72.0%	53 名	個人 53名
佐 和 田	2,513 世帯	63.7%	87 名	個人 72名、老人クラブ 15 クラブ
金 井	1,619 世帯	60.5%	44 名	個人 44名
新 穂	1,161 世帯	68.4%	97 名	個人 60名、事業所 37 社
畠 野	1,432 世帯	75.9%	64 名	個人 64名
真 野	1,599 世帯	80.4%	24 名	個人 24名
小 木	1,085 世帯	91.7%	118 名	個人 46名、事業所 72 社
羽 茂	1,054 世帯	80.2%	39 名	個人 47名
赤 泊	768 世帯	86.7%	140 名	個人 124名、事業所 16 社
合 計	17,710 世帯	71.8%	798 名	

10 その他の取組み

(1) 戦没者慰靈祭の実施・協力

地 区	開催日	会 場	参加者数	備 考
両 津	8月23日	両津文化会館	144名	慰靈祭実行委員会が開催
相 川	8月21日	あいかわ開発総合センター	70名	
佐和田 金 井	8月28日	金井コミュニティセンター	66名	
新 穂	8月15日	日吉神社	73名	
畠 野	5月13日	長谷寺	111名	
真 野	11月6日	真野ふるさと会館	74名	
小 木	8月17日	小木あゆす会館	67名	慰靈祭実行委員会
羽 茂	8月25日	羽茂農村環境改善センター	71名	
赤 泊	8月18日	赤泊福祉保健センター やすらぎ	73名	慰靈祭実行委員会
合 計			749名	

(2) 佐渡市老人クラブ連合会の事務・事業協力

① 高齢者・身障者運動会への協力

高齢者や障がい者の社会参加、健康保持及び交流を目的に実施される運動会等の開催にあたり協力支援を行った。

地 区	開催日	会 場	参加者数	優勝地区	備 考
両 津	6月19日	両津総合体育館	442名	岩首・水津地区	両津地区高齢者・障がい者親睦運動会
相 川	10月5日	高千小学校	160名	なし	北部地区お楽しみ会
	3月5日	あいかわ開発総合センター	140名	高瀬老人クラブ	二見・相川・金泉地区お楽しみ会
佐和田	6月28日	佐和田体育館	197名	沢根五十里	佐和田地区老人クラブ連合会 スポーツ大会
	10月14日	金井温泉体育館屋内ゲートボール場	100名		高齢者ゲートボール大会 (佐渡市老人クラブ連合会)
	2月27日	金井能楽堂	53名	中興長寿会	金井地区老人クラブ連合会 ミニボーリング大会
新 穂	6月28日	新穂体育館	206名	なし	新穂地区老人クラブ連合会運動会
畠 野	8月23日	畠野農村環境改善センター	100名	なし	畠野地区老人スポーツ大会
真 野	6月22日	真野体育館	116名	なし	福祉レクリエーション大会 (各種福祉団体の協力)
小 木	6月18日	小木あゆす会館	81名	寿会(輪投げ) 八千代会(ゲートボール) 相生会(玉入れ)	小木地区老人スポーツ大会
羽 茂	9月1日	B&Gゲートボール場	50名	大崎	羽茂地区長生会連合会長杯ゲートボール大会

地 区	開催日	会 場	参加者数	優勝地区	備 考
合 計		1 1 会場	1 , 6 4 5 名		

② 高齢者囲碁・将棋大会への協力

地 区	開催日	会 場	参加者数	備 考
両 津	8月28日	両津福祉センターしゃくなげ	18名	
佐和田	6月 4日	佐渡中央会館	7名	佐和田地区老人クラブ連合会
	11月 1日	佐渡中央会館	16名	佐渡市老人クラブ連合会
新 穂	7月 6日	新穂地区公民館	10名	
合 計			51名	

③ 高齢者福祉大会への協力

地 区	開催日	会 場	参加者数	備 考
両 津	11月21日	両津文化会館	249名	
畠 野	7月26日	畠野農村環境改善センター	200名	
真 野	8月28日	真野ふるさと会館	191名	
小 木	9月14日	小木多目的集会施設「あゆす会館」	186名	
羽 茂	8月2日	羽茂農村環境改善センター	130名	
合 計			956名	

(3) 佐渡市身体障がい者福祉協議会事業への協力

障がい者の社会参加、健康保持及び交流を目的に実施される運動会等の開催にあたり協力支援を行った。

地 区	開催日	会 場	参加者数	備 考
佐和田	6月23日	佐和田体育館	60名	ニュースポーツ大会
	9月9日	佐和田体育館	114名	体育大会

(4) 佐渡市手をつなぐ育成会事業への協力

地 区	開催日	会 場	参加者数	備 考
佐和田	9月8～9日	サンライズ城が浜	47名	佐渡ワークキャンプ
	2月 3日	愛らんど畠野	75名	もちつき大会・交流会
合 計			122名	

(5) 共同募金推進の協力支援

① 共同募金運動の協力

社会福祉協議会にとって貴重な自主財源となる共同募金については、前年度より365,887円(△2.5%)の減額となった。

地 区	戸 別		法 人		学 校		職 域		其 他		合 計	
	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数
本 所	0	0	0	0	0	0	15,664	1	12,569	1	28,233	2
両 津	1,218,294	4,312	1,610,634	345	105,119	20	76,093	26	110,735	12	3,120,875	4,715
相 川	1,350,284	2,175	335,500	90	35,969	8	1,700	1	29,084	9	1,752,537	2,283
佐和田	1,272,875	2,514	559,722	185	48,907	8	6,369	4	47,991	11	1,935,864	2,722

地区	戸 別		法 人		学 校		職 域		その他		合 計	
	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数
金 井	887, 500	1, 775	423, 000	137	55, 993	11	36, 737	5	96, 318	12	1, 499, 548	1, 940
新 穂	652, 523	1, 152	0	0	8, 917	3	18, 205	10	58, 167	8	737, 812	1, 173
畠 野	996, 602	1, 425	202, 500	55	54, 918	10	53, 861	12	27, 616	18	1, 335, 497	1, 520
真 野	1, 034, 173	1, 587	15, 000	3	15, 492	4	24, 428	5	30, 083	31	1, 119, 176	1, 630
小 木	420, 900	1, 052	98, 860	83	18, 762	5	14, 130	5	34, 221	3	586, 873	1, 148
羽 茂	730, 080	1, 046	416, 234	67	16, 279	3	31, 840	8	21, 190	9	1, 215, 623	1, 133
赤 泊	625, 000	625	74, 000	16	17, 127	5	0	0	1, 782	2	717, 909	648
合 計	9, 188, 231	17, 663	3, 735, 450	981	377, 483	77	279, 027	77	469, 756	116	14, 049, 947	18, 914

※ 共同募金配分金は、佐渡市の地域福祉事業に使われています。

② 歳末たすけあい運動の協力

歳末たすけあい募金は、前年度に比べ208, 433円（6. 5%）の増額となった。

地 区	目標額	実績額	件 数	備 考
両 津	1, 000 千円	924, 235 円	4, 313 件	内リヨウツデフェスタ 52, 623 円 寒ぶり祭り 52, 796 円、その他募金 7, 619 円
相 川	350 千円	349, 880 円	2, 175 件	
佐和田	459 千円	454, 725 円	2, 514 件	
金 井	382 千円	380, 625 円	1, 772 件	
新 穂	324 千円	257, 640 円	1, 152 件	
畠 野	276 千円	274, 298 円	1, 425 件	
真 野	227 千円	319, 010 円	1, 587 件	
小 木	190 千円	230, 840 円	1, 129 件	
羽 茂	130 千円	109, 720 円	1, 046 件	
赤 泊	160 千円	132, 000 円	132 件	
合 計	3, 498 千円	3, 432, 973 円	17, 245 件	

※ 歳末たすけあい募金配分金は、歳末たすけあい事業に使われています。

(6) 敬老祝品の贈呈

地 区	対 象 者	祝 品	備 考
畠 野	80 歳以上の方	祝菓（紅白饅頭）	630 名

(7) 東日本大震災義援金実績一覧表

地 区	実績額	備 考
両 津	81, 332 円	しゃくなげまつりチャリティバザー
畠 野	76, 456 円	チャリティバザー
合 計	157, 788 円	